

記念展覧會を開催して

感應幼稚園 青柳節子

武藏野の一隅、中野寶仙寺の公共事業として、本園が創立されて早十二年の星霜を経まして、先般十週年の記念祭を催しました。然し、これは本園の記念祭といふよりも、

むしろ、經營者としての寶仙寺の公共事業、即中野高等女學校、感應幼稚園、兒童相談所、佛教保姆養成所、密教文庫兒童圖書館、以上五大事業の完成記念祭と申すべきであります。本園としては、一昨年既に十年は過ぎてをりますが、兒童圖書館の落成がくれた爲に、都合で本年に延期されたのであります。

非常時局下、記念祭も至つてさゝやかな催しではありましたが、幼稚園としてはこの機會に、之迄の保育の業績、つまり十年間の仕事をまゝめて御目につけて、斯界の方々の御批評も頂き度いと思ひました。幼稚園も創立當時の六十餘坪の貧しいバラック建に比すれば、現在の二百三十餘坪及都會で家並の見えない一千百餘坪の園庭は、幼稚園の擴張發展ではありませんが、これにても、費用を投ずれば出来るものに過ぎません。そこで園児の生活と指導の展覧會

をいふ名にして、小さい催しではありますが、研究をまゝめて、發表することに致しました。

會期は一週間でありましたが、幸ひ東京女高師幼稚園の諸先生を始めとし、東京市外有力幼稚園の關係者五百餘名の他、多數一般の御參觀を得、御批評を賜りましたことは、誠に深い喜びであります。

× × × × ×

園児の生活と指導展覧會は簡単に述べますならば、幼兒が、幼稚園へ入園致しましてから卒業までの、一ヶ年間の生活と指導の方法を、成るべく實例乃至實物でお目にかかるものでありまして、一般社會に、また家庭に、正しく理解されることのなかゝ、困難な幼稚園を、少しでも理解を深めるために役立てばと考へまして、努めて具體的に、陳列することに致しました。斯うした指導案のみに、日々斯うした生活を送つて卒業するものである、と云ふことを、目の當りお目にかかることに力を注ぎました。

先づ順序として、幼稚園入園前。即ち、子供を幼稚園へ

入園させるに先立ち、お母さまに、是れだけは先づ知つて
 るて頂き度いと思ふことを例記、説明いたしました。次に
 入園後は、子供は幼稚園へ入園すると同時に、お母さまは
 母の會へ入會して頂く事を示しまして、愈々四月から翌年
 三月までの十二ヶ月間の園児の一ケ年の生活と指導案を陳
 列したのでありますが、基準になるものは各月の保育要案
 でありまして、四月の保育案は四月の園児の生活の指導案
 として掲げてまゐりました。また生活訓練要目は、各月、
 四ヶ條に縮めて解り易く「繪まき」に依つて説明致しまし
 た。また園児の生活を實例、實物で説明出来ないものは、
 遊具、教具、を陳列し、また、寫眞、記録、統計などで補
 ふこととしてみました。

左記に陳列の順序を概略いたします。

一、入園前（お母さまへ）

保育方針、設備、現況、沿革、身體検査證書の標準、

入園手續と園用品、園則。

二、入園後

(イ) 幼児は幼稚園へ↓幼稚園の一日の行事寫眞（自由

遊び、ラヂオ體操、佛前禮拜、國旗掲揚、保育（指導）、

畫食等各種

(ロ) 母は母の會へ↓母の會の目的、事業

〔昭和十二年度事業概要〕

三、園児の生活と指導

四月↓保育要案、生活訓練要目、行事及生活を現す各
 種教具、遊具、竝寫眞、手技製作品一般、身體擁護



五月の生活と指導案（本展覽會場の一部）

要目と説明

五月以下同じ

四、卒業

同窓會↓書道會、舞踊會、繪畫會の經營（會員は同窓

會員に限る）

五、參考陳列

尙參考陳列として、本園にて、昭和四年に製作致しました本園獨特の人形劇舞臺、「おごもだち座」竝多年に互り製作いたしました人形芝居のギニョール及マリヨネツト、拾六組、紙芝居四組、影繪三組等を陳列公開いたしました。

× × × ×

生活訓練要目は各幼稚園の環境、保育方針、毎月の行事などに依つて各々異なるものと思ひますが、當園で實施してをりますもので、今度展覽會にて毎月繪話を以て説明いたしましたものを、左記にしるします。

四月 靴帽子の始末、紙屑は紙屑箱へ、御不淨は綺麗に。

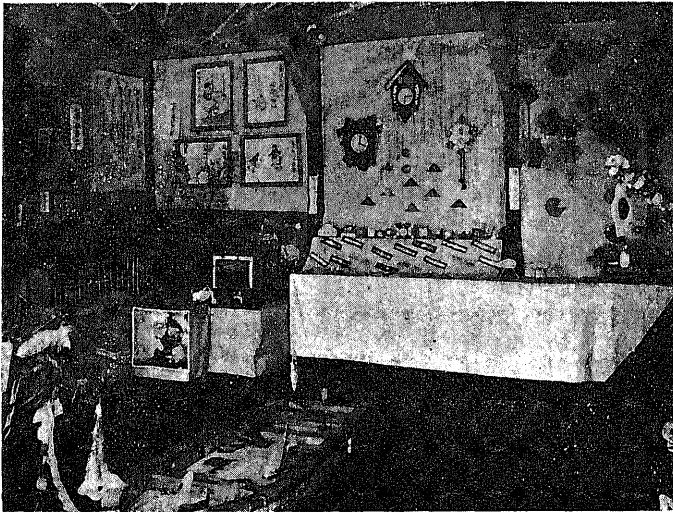
手を洗ふ。よい言葉を使ふ。

五月 友達と仲よく、神佛前にはお手々を合す、遊具の後始末、食事は行儀よく。

六月 道は左側信號に注意、生もの食べすぎ注意、齒を磨く、先を争はぬ。

七月 早寝早起き、水栓はよくしめよ、生きものを可愛がれ、御先祖を大切に。

九月 朝は元氣よく幼稚園へ、御返事はハッキリ、先生の指圖を守れ、お室に砂ほこりを入れぬ。



七月の生活と指導案(展覽會場の一部)

十月 いつも活潑に元氣に、品物を大切にせよ、ころんでも泣かぬ、負けても泣かぬ。

十一月 立派なお國日本の子供、神佛にはお詣りせよ、正しい姿勢、お使ひのお稽古。

十二月 火の用心、手足をきれいにせよ、夜ふかし食へずぎせぬ、小さい者をいたはれ。

一月 年齢の自覺、合嗽の練習、扉の開閉に注意、正しい整列せよ。

二月 時間を守れ、先生のお話を黙つてきく、所有品の整頓、勝手に席をはなれぬ。

三月 尋一年生への自覺 年長組となる自覺
× × × × ×

展覽會は、最初たてました計劃案よりも時日を要しました上に、十二坪の保育室四室は通路を除いて壁面より床上、ギッシリ一杯に配列致しましたが、陳列してみますと、説明の不充分の處や、要點が脱落してゐたりして、あれも、これも、後から後から出て来て遂には、まあこれ位で、ご切上げを餘儀なくした點でありました。これもこういふことに慣れない爲だと思ひますが、準備を初めましてから、ほんまに大變な仕事だも幾度も幾度も嘆息しつつ、目の廻る様な忙しさの中に、懸命に準備を急ぎました。

そんな譯で、最初の計劃では、園兒の一ヶ年の生活指導

を一貫して陳列しても、尙保育室に空間が有る豫定で、かつて本園で調査研究致しましたもので、尙展覽會に公開するため準備しておりました左記の

- イ、園兒の辨當の調査と偏食の問題
- ロ、園庭に於ける子供遊びと動きの調査
- ハ、社會性の發達狀況調査
- ニ、齒科治療實施成績

ホ、環境と設備兩方面よりの健康増進の諸施設等々を細く説明し度いご存じでしたが、陳列の場所がなくなり、それに人手も行きミダかす遂々割愛の餘儀なくされました。尙御參觀の皆さまのためにプリントの用意も間に合ひませす返すべくも残念に思ひます。たゞ、皆さまから頂いた、貴い御意見や、御鞭撻の御言葉を唯一の糧に、今後一層懸命な努力を續ける覺悟でございます。

保育實習科生徒募集について

今年度の東京女子高等師範學校保育實習科生徒募集の大略は次の由にきいて居ります。(編輯部)

- 募集人員 凡二十四名
出願期限 二月一日ヨリ同月廿八マテ
試験期日 三月十三日(月)十四日(火)
官報廣告 一月廿日頃
問合せ先 東京女子高師教務課(東京小石川區大塚町)